

K-ABC 中央事例研究会のご案内

向春の候、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。さて、今年度第4回中央事例研究会のご案内をお送り致します。KABC-IIの検査結果の分析や解釈、支援への活用についての研修会です。今回は、申し込みは必要ございません。また、非会員の方も参加いただけます。ぜひご参加ください。

なお、本事例研究会で学校心理士更新ポイントB1のポイントを申請中です。

記

日時 : 2026年3月14日(土) 14:30~16:30
場所 : 『アトラスタワー 茗荷谷』 3階 図書文化社 301大会議室
発表者 : 松本 竜彦 先生(大阪府公立小学校)
テーマ : 学習場面で泣いてしまう小5児童への通級における指導ー同時処理の強みを生かした学習指導と感情表出支援ー

概要: テストで期待した点数が取れないなどの学習上の失敗場面で泣いてしまう様子が見られたこと、および自分の気持ちを相手に伝えられずに困っている様子が見られたことから、教育相談につながった。

A児の認知特性を把握するため、小学5年生時にKABC-IIおよびWISC-Vを実施した。その結果、同時処理が優位である一方、継次処理およびワーキングメモリーに弱さが認められ、特に書字に困難が見られた。これらの結果を踏まえ、通級指導教室において、同時処理の強みを生かした指導を行った。具体的には、漢字学習では意味や用例を含めた全体像を提示し、短文での使用例を確認した後、字形の構成に着目する指導を行った。また、感情表出支援として、コミック会話をを用いた教材を作成し、登場人物の表情や状況を手がかりに気持ちを推測し、ことばで表現する練習を行った。その結果、学習場面での不安や涙が軽減し、自己評価の改善が見られた。

参加費 : 会員(1000円)・非会員(3000円) いずれも当日会場でお支払いください。
※今回より参加費が変更になっております。

お問い合わせメールアドレス : 事務局 soumu@k-abc.jp

※会場へのアクセス(地下鉄茗荷谷駅徒歩1分)

- ①茗荷谷駅改札を春日通り側に出る。
- ②茗荷谷駅を背に左側のベージュ色の高層ビルの3階です。(春日通りに面したビル)
- ③春日通り側から1F ローソン横の屋外エスカレーターまたは階段を上がり、屋内エレベーター(1か所)で3階までお越し下さい。